

第3次古賀市ごみ処理基本計画 施策の体系【素案】

基本方針	施策		事業内容
1. 家庭系ごみ対策	R4の推進に向け市民に分かりやすい情報の提供	市が作成するパンフレット「家庭系ごみの出し方」を通じて、R4の推進に向け分かりやすい情報の提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 家庭ごみの出し方パンフレットの更新と配布 英語版パンフレットの更新と外国籍市民への啓発 留学生向け講座の実施
		HP等を通じて、それぞれのライフスタイルに合わせて無理なく4Rの取り組みができる情報の提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 市の広報、HP、SNSなどによる4Rの啓発 若年層、高齢者層など年齢層(世代)に合わせた情報発信
	生ごみを減量するための水切りやマイバッグ等の啓発促進	市のイベント等を通じて、生ごみの水分を極力減らす水切りの効果についての啓発及びマイバッグの配布・その使用を促す啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> イベントや広報誌で生ごみの水切りの効果について啓発 マイバッグの配布継続
		市民向け「ダンボールコンポスト講座」を実施し、ダンボールを利用した生ごみ処理機器の活用を促す啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 市民向け「ダンボールコンポスト講座」の実施
	資源化率を上げるための分別回収の推進	古紙や剪定枝、廃食油や小型家電などの分別回収による資源化を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> リーバスプラザこがなど市内4か所での古紙回収 剪定枝の福津市内事業所への持ち込み制度 廃食油拠点回収と、市役所などに廃食油回収ボックスを設置し廃食油回収の効率化 小型家電の回収ボックス、パソコン無料回収、小型充電式電池(リチウムイオン電池)回収、インクカートリッジの回収
		資源ごみの回収の効果を明確化し、分別収集への取り組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ごみの資源化量や集団回収量について年1回調査 市のHPへ資源化量や集団回収量の効果を掲載
最新のリサイクル情報を収集し、新規に分別収集できる品目について検討し、資源化率の向上につなげます。		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に実施したプラスチック製品資源化の検証(福岡県のモデル事業)をふまえて、施策としての導入可能性を検討 	
2. 事業系ごみ対策	適正な排出・処理の指導	事業系ごみの適正な排出を促すため、事業系ごみの排出状況を確認した上で、処理責任を明確にし、適正処理・減量・資源化を指導します。	<ul style="list-style-type: none"> ごみの多量排出事業者等に「一般廃棄物の減量等に関する計画書」を作成・提出してもらい、計画的なごみの減量に協力いただく
	実態把握調査の実施	事業系ごみについて、業種ごとに現在の排出状況や処理の負担、リサイクルへの関心や取り組み意識等について調査を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> 事業者を対象としたヒアリング調査を実施
	ごみの減量と資源化に関する啓発や情報提供	事業者を訪問し、製造・流通・販売等の事業活動の各段階における廃棄物について、減量と資源化を促進するための啓発、指導を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 市内の事業者を訪問し、ごみの減量と資源化に関する調査、啓発、指導
		事業者に適正処理・減量・資源化の関心を高め、4Rの取り組みを促すパンフレットを作成します。	<ul style="list-style-type: none"> 事業系ごみパンフレットの更新と配布
	資源化率向上のための取り組み	事業者に対し資源ごみの分別の徹底を促すとともに、自主的な資源化の取り組みについての支援を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> 事業系ごみパンフレットの更新 リサイクル事業の情報提供 リサイクル施設や拠点の整備
優良事業者への表彰制度の活用	ごみ減量化推進優良事業所認定制度によりごみの減量化に積極的に取り組んでいる事業所の認定と特に優れた事業所を表彰し、ごみ減量意識の向上や具体的な行動を促します。	<ul style="list-style-type: none"> 古賀市ごみ減量化推進優良事業所認定制度の推進 	
3. 市民・事業者・行政のパートナーシップづくり	環境活動に関わる個人・団体の連携	環境のネットワーク組織である「ぐりんぐりん古賀(古賀市環境市民会議)」を中心に学校等と連携することで、資源循環に関する環境教育を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ぐりんぐりんフェスタのパネル展やKOGA環境ひろば等のイベントにおける資源循環に関する啓発展示 市内小学校でのごみの減量などに関する講座
	環境活動に関する情報の提供及び活動の推進	市ホームページや広報こがなどの広報手段だけでなく、ボランティア団体の情報が集まる「つながりひろば(市民活動支援センター)」の広報手段を活用し、更なる情報発信の強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> つながりひろばをはじめとするさまざまな広報手段を活用した情報発信の強化
		「道路環境美化」による市民参加の一斉清掃、アダプトプログラムによる市内の事業者を中心とした団体の積極的な美化活動、「ラブアース・クリーンアップ」による海岸の一斉清掃、地域コミュニティやボランティア団体による清掃活動等、各種の清掃活動に対して継続して支援するとともにその活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> アダプトプログラムによる市内の事業者を中心とした団体の積極的な美化活動、「ラブアース・クリーンアップ」による海岸の一斉清掃、地域コミュニティやボランティア団体による清掃活動等、各種の清掃活動への支援
	市民・事業者・行政が連携したフードロス対策を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> フードドライブ事業の実施 「てまえどり」の推進と啓発 	
4. 環境教育・普及啓発の充実	ごみに関する環境教育のあり方の再検討	循環型社会形成のための新たな視点による普及啓発プログラム(グリーン購入など)について検討します。	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり出前講座のプログラムの一つとして実施を検討
	年齢層に応じた環境教育・学習の充実	「ぐりんぐりん古賀(古賀市環境市民会議)」等と連携しながら、年齢層に応じた資源循環に関する環境教育の推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 環境人材バンク制度の周知啓発及び小中学校へのアドバイザー派遣機会の拡充 つながりひろばを活用し、市内の中・高生を対象とした、ぐりんぐりん古賀との共働事業である「環境ボランティア体験」の実施
4. 環境教育・普及啓発の充実	環境教育の人材活用、活動の推進	環境人材バンク制度の活用により、地域や学校・事業者が環境に関する学習会に主体的に参加できるよう推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 環境人材バンク制度の周知啓発と活用方法の検討

基本方針	施策		事業内容
5. ごみ処理に関する体制整備の推進	実態の把握	収集運搬、資源化、処理状況、経費等の情報を把握し、本計画の各種施策に反映させます。	・収集運搬、資源化、処理状況、経費等の情報を把握
	ごみ処理に関する体制の効率化、経費の抑制	ごみ処理に係る市民や事業者の負担の公平性の確保を図りながら、一層のごみの減量と資源化を促進するため、ごみ処理手数料の適正価格について検討します。	・ごみ処理に係る経費などを把握し、ごみ処理手数料の適正価格について分析
		収集方法の効率化を目的に、費用対効果を検証しながら収集運搬体制を見直します。	・一般廃棄物収集運搬業者と効率的な収集方法や収集運搬体制の見直し等の協議
	ごみに関する情報の公開	ごみに関する情報は、市民や事業者がごみ減量や資源化への意識が向上するように分かりやすく公開します。	・市の広報、HP、SNS、家庭ごみの出し方パンフレット、事業系ごみパンフレットによる啓発
	高齢者や障害者などに配慮した収集運搬体制の検討	今後の高齢化の進展に伴い、高齢者や障がい者等の居宅からの可燃ごみの持ち出しや資源ごみの分別収集会場への持ち込み等の収集運搬体制について、検討します。	・古賀市ふれあい収集事業を活用し、高齢者や障がい者等の戸建て住宅への可燃ごみの持ち出し支援
	災害時の対策についての施策検討	災害時に多量に発生する廃棄物の処理について、広域的な処理体制の確保を図るとともに、地域内及び周辺地域との連携について検討します。	・古賀市災害廃棄物処理計画の改訂
	処理施設の適正かつ効率的な運営	ごみ処理の継続した適正処理と環境負荷の低減を図るため、玄界環境組合を通じて処理施設の効率的な運営を検討します。	・古賀清掃工場の再編に関する協議等